

## 第2回井口地域小中一貫校設置協議会会議録（要点記録）

**【日時】** 令和2年10月20日（火）開会：午前10時 閉会：午前10時40分

**【場所】** 南砺市地域包括ケアセンター 2階 研修室

**【出席委員】** 11人

成瀬 喜則	委員長	松本 謙一	副委員長	梶 尚美	委員
新明 春生	委員	今井 幸代	委員	加藤 久恵	委員
小林 加津實	委員	柳田 由紀	委員	武部 眞理子	委員
山崎 宏充	委員	川森 純一	委員		

**【欠席委員】** 7人 野原 浩昭 委員 石黒 公一 委員 山下 透 委員  
中山 秀一 委員 光地 英明 委員 光地 智子 委員  
藤田 洋一 委員

**【事務局員】**

教育部長	村上 紀道	教育総務課長	氏家 智伸
教育総務課 副参事	高田 公美	教育総務課 副主幹（学務係長）	野村 大輔
教育センター所長	瀬戸 広美	こども課長	溝口 早苗

**【協議事項等】**

1. 開会あいさつ
2. 協議事項
  - (1) 特認校制度について
  - (2) 校章について
  - (3) 校歌について
  - (4) 南砺市立南砺つばき学舎の設置に向けた現在までの状況及び今後の予定について
3. その他
4. 閉会あいさつ

## [会議の概要]

### ○開会

**教育総務課長** ただいまより、第2回井口地域小中一貫校設置協議会を開会いたします。

本日は、野原委員、石黒委員、光地英明委員、光地智子委員、藤田委員さんから、欠席のご連絡をいただいております。

### 1. 開会あいさつ

**教育長** お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。9月の市議会において南砺市立学校設置条例の一部改正が可決されました。これにより正式に、来年4月から「南砺市立南砺つばき学舎」が開校できる運びとなりました。また、特認校制度については、2年間先送りという結果になりました。市議会から、市全体に特認校制度の浸透が十分でないというご指摘をいただきました。今後2年かけて、市教委として市全体に浸透させ、他の学校もそれぞれ特色のある活動ができる環境を整えていきたいと思っております。また、南砺つばき学舎の校舎は未完成ですが、新しいカリキュラムの中で、成果をあげていただき、2年後の新校舎完成と同時に市全体から就学希望者を募集する形を整えていきたいと思っております。また、学校でも地域の方と協力して、進めていただきたいと思っております。この協議会は今日で役割を終えることができる状況となりました。今日は、委員の皆様と協議していただき、来年4月の開校に向けて、市教委と学校で体制を整えたいと思っております。今日はよろしくお願いたします。

### 2. 協議事項

#### (1) 特認校制度について

**委員長** 特認校制度について、事務局から説明をお願いします。

**事務局** 【資料1の説明】

**委員長** 特認校制度について、令和5年までにもう一度議論する計画はあるのでしょうか。

**事務局** 特認校制度の内容についての変更はありません。今後2年間かけて、他の地域に特認校制度を十分周知していきたいと思っております。他の地域で特認校制度を採用したいということがありましたら、市教委、学校と地域との話合いの中で検討していきたいと思っております。

**委員長** 各委員からご質問ご意見等ありましたらお願いします。ご意見がないようですので、承認いただいたということでお願いたします。

#### (2) 校章について

**委員長** 校章について、事務局から説明をお願いいたします。

**事務局** 【資料2の説明】

**委員長** 各委員からご質問ご意見等ありましたらお願いします。ご意見がないようです  
で、校章についてはご承認いただいたということをお願いいたします。

### (3) 校歌について

**委員長** 校歌について、事務局から説明をお願いします。

**事務局、委員A、委員B** 【資料3の説明】

**委員A** 歌詞を作成するにあたって、次の3点を大切にしました。1つ目に「主役となる子供の思い」、2つ目に特認校制度を導入していただけるということで、「南砺市内から集う全ての子供たちの気持ちを一つにする」、3つ目に現在、歴史ある井口小中学校の校歌を思い出せるように「現校歌を生かしながら未来を託す」の3点です。昨年度末、現中学1年生に国語の特別授業を実施しました。生徒に校歌で残したい言葉を聞いたところ、多い順に「赤祖父」「わが母校」「敬止」でしたので、この3つを歌詞に加えました。また、南砺の義務教育学校ですので、みんなで新しい学校をつくるため「伸びゆく光」。今までの伝統を受け継ぐということで「明日の光」。南砺つばき学舎の理念である「希望の光」としました。校歌の1番は、南砺市初の義務教育学校を創っていこうとする士気を高める歌詞としました。そして、目を閉じると井口の美しい自然が思い浮かぶような意味を込めさせていただきました。2番目は、井口小学校は県内でも大変古く、147年の歴史をもっています。元々、「敬止小学校」という名前でしたので、「敬止のほまれ芳しく」の言葉が入っています。そして、地域の方々が大切にしてきた、「つつましやかで他を思いやる心」「おかげさまの心」にもつながるフレーズとなっています。3番目は、これから未来に、この学校が今後100年ずっと繁栄していくように思いを込めて「共に描こう世界の未来」としました。

**委員B** 作曲にあたり、歌詞にある想いをどのようにメロディーに乗せるかが大変大きな課題でした。南砺市初の義務教育学校の校歌ということで、新しい感覚の校歌をつくりたいと思いました。大事にしたことは「希望に満ちた曲風」、「歌詞から感じられるエネルギーを生かした旋律」、「言葉のイントネーションやリズム、フレーズを考えた旋律」、「覚えやすい旋律」、「音域を考慮した旋律」この5つをポイントとして考えさせていただきました。常に頭の中にあっただのは、「児童生徒の笑顔」と「児童生徒の一生懸命な姿」です。「笑顔で前進」「新しい学校を僕らが創っていく」という強い気持ちを込めて、ダイナミックな構成にしました。現在の井口小中学校の校歌の曲風は、前向きでリズムカルな曲となっていますので、その気持ちを大切にしながら、作りま  
した。

## 事務局 【校歌の試聴】

**委員長** 各委員からご質問ご感想等ありましたらお願いします。初めてお聞きしましたが、覚えやすく、歌いやすい思いのこもった素晴らしい校歌だと思います。

**委員C** とてもテンポよく、歌いやすそうで、わくわくしてくるような校歌となっていると思いました。歌う子供たちには、一生懸命練習してほしいなと思います。

**委員長** 校歌についても、旧の校歌を組み込んでいて、色々な思いが込められています。この形でご承認いただくということによりしくお願いいたします。

## (3) 南砺市立南砺つばき学舎の設置に向けた現在までの状況及び今後の予定について

**委員長** 現在までの状況及び今後の予定について、事務局から説明をお願いします。

## 事務局 【資料4の説明】

**委員長** 各委員からご質問ご意見等ありましたらお願いします。

**委員C** この協議会のこれまでの歴史を振り返って、市当局には丁寧に3年弱かけて準備していただいて、ようやくここまで来たと感無量です。校舎は現在、改築中で更地になっているのを見ながら、楽しみに心待ちにしています。しかし、先ほどの特認校制度の2年間の先送りについては、地域の力が足りなかったと思い反省しています。令和5年の実施に向けて、地域としても協力していきたいと思います。

**委員長** これからも、継続して審議していき、良いものにしていくということでご協力をお願いいたします。意見が出つくしたことでするので、今回の協議事項にて事務局からは、協議会全体で諮る協議事項は、概ね終了すると聞いております。本日の協議事項については、委員の皆様の下承いただきましたので、本協議会につきましては、今回をもち一旦終了とさせていただきます、今後の個別事項は学校側と事務局にて協議していただき、協議会に諮る事項が出てきましたら、委員の皆様にご案内してもらおうという形で進めていきたいと思っております。それでは、今回の協議会をもって、一旦、終了という形を取りたいと思います。

## 3. その他

**委員長** その他について、事務局から何かありますでしょうか。

**事務局** 特にありません。

## 4. 閉会あいさつ

**教育総務課長** 長時間に渡り、ご協議を賜りありがとうございました。閉会にあたり成瀬委員長から閉会のご挨拶をお願いいたします。

**委員長** 長期間この協議会にご協力、ご意見賜りましてありがとうございました。カリキュラム、教育目標、特徴、校歌、校章に至るまで、大枠が決定しました。これからこの学校がスタートして、まだ色々なことを考えていかなければならないことになるかと思えます。今までは、組織や体制について決まりましたが、これからは地域の方の思いや知恵が必要になるかと思えます。地域の方々には、今後もこの学校の成長にご協力賜りたいと思っています。今後はこの学校に、「心」を入れていただいて、良い学校にしていきたいと思えます。長期間ありがとうございました。

**教育総務課長** 以上をもちまして本日の会議を終了いたします。長い委員の方につきましては、3年間に渡りご教示いただきありがとうございました。事務局といたしましても、開校に向けて準備を進めていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございました。